

# 「長州ファイブと横浜開港150周年記念フォーラム」開催！

広域大学連携 国立大学第1号、山口大学 とのキックオフイベント

財団法人横浜企業経営支援財団と山口大学は、昨年10月に地方国立大学第1号となる産学連携協定を締結いたしました。

両者が連携することにより、具体的な成果を求めて動きはじめるキックオフ・イベントとして、標記フォーラムを**8月26日(水)山口県宇部市**で開催いたします。

なお、本フォーラムは第1ステージ「始動」～連携の提言～と位置づけ、「ヨコハマ」と「やまぐち」が連携を進めていくことを広く認知していただくことを目的とし、「やまぐち」の方々に「ヨコハマ」を知ってもらうとともに、150年前に開国・開港して間もない横浜港から、苦難を乗り越え英国に学び、近代日本の礎を築いた長州人の熱き心を現代に目覚めさせる、というコンセプトで企画いたしました。

横浜企業経営支援財団としては、本フォーラムの開催を手始めに、「ヨコハマ」と「やまぐち」が産学公連携を深め、成果を創出するために取組を進めていく計画です。

本フォーラムは、産産連携、産学連携に関心をお持ちの産業界の方々をはじめ、一般の方々にも広くご聴講いただける内容となっておりますので、多数のご参加をよろしくお願いいたします。

日 時：平成21年8月26日(水) 14:00～18:00  
場 所：宇部全日空ホテル国際会議場（山口県宇部市相生町8-1）  
(<http://www.anahotelube.co.jp/>)  
主 催：国立大学法人山口大学、財団法人横浜企業経営支援財団  
参 加 費：無料（交流会は有料、3,000円）

## ■共 催

経済産業省中国経済産業局、山口県、宇部市、財団法人やまぐち産業振興財団

## ■後 援

横浜市経済観光局、財団法人横浜開港150周年協会、神奈川新聞社、tvkテレビ神奈川

萩市、地方独立行政法人山口県産業技術センター、財団法人ちゅうごく産業創造センター、山口県経営者協会、

山口経済同友会、山口県商工会議所連合会、山口県商工会連合会、山口県中小企業団体中央会、宇部商工会議所、

くすのき商工会、山口日英協会、ヤマグチ・ベンチャー・フォーラム、山口銀行、日本経済新聞社西部支社、日刊工業新

聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、中国新聞防長本社、山口新聞社、宇部日報社、NHK 山口放送

局、KRY 山口放送、tysテレビ山口、yab山口朝日放送、山口ケーブルビジョン、エフエム山口、FMきらら

## ■プログラム

- 14：00～14：07 開会挨拶：国立大学法人山口大学 学長 丸本 卓哉  
財団法人横浜企業経営支援財団 理事長 清水 利光
- 14：07～14：10 来賓挨拶
- 14：10～14：20 オープニングセレモニー：  
ヨコハマとやまぐちが産学連携の握手（シルクハット着用）
- 14：20～15：20 特別講演：映画「長州ファイブ」への旅 —開国の曙（アケボノ）  
映画監督：五十嵐 匠 氏
- 15：20～16：20 講演：横浜開港秘話  
横浜市立大学名誉教授 加藤 祐三 氏
- 16：20～16：50 体験発表：ロンドン留学を通して・・・  
株式会社鹿島建設 貞廣 育子 氏（山口大学大学院修了）
- 16：50～17：00 休憩
- 17：00～18：00 パネルディスカッション：ヨコハマとやまぐち・連携の未来  
コーディネータ：山口大学 産学公連携・イノベーション推進機構 副機構長 堀 憲次  
パネラー：シーメット株式会社 常務取締役 萩原 恒夫 氏（横浜市港北区）  
株式会社ヤナギヤ 代表取締役社長 柳屋 芳雄 氏（山口県宇部市）  
横浜企業経営支援財団 常務理事／事務局長 吉田 正博  
山口大学 大学院理工学研究科長／工学部長 三浦 房紀
- 18：00～18：30 休憩
- 18：30～20：00 交流会

### 長州ファイブ(長州五傑)とは

長州留学生5人組（伊藤博文、井上馨、井上勝、遠藤謹助、山尾庸三）が横浜港から英国に留学した天保3（1863）年。伊藤、井上馨は4国連合艦隊の下関攻撃の避戦交渉に翌年帰国しましたが、山尾ら3人は5年後に帰国しました。5人それぞれが近代日本の行政・経済・産業・交通・通信に貢献しました。



山口大学 長州五傑記念碑  
(山口市吉田)